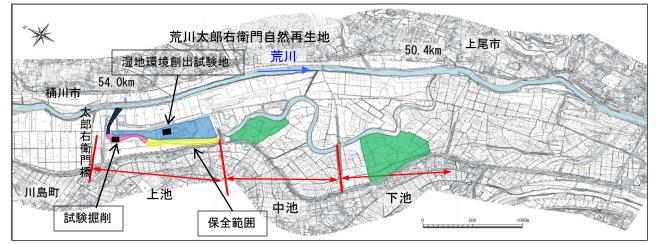
第26回荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 【資料-4】 2010年11月27日(土)

今後の協議会の進め方について

今後の工事・調査スケジュール及び協議会の進め方について

1) 工事スケジュール

年 度	21	22	23	24	25	26
呑み口整備						
上池旧流路掘削						
上池湿地創出						
中 池・下 池 河 畔 林 整 備						



2) 平成22年度 調査スケジュール

分野	地区	項目	4	5	6	7	8	9	1 0	11	1 2	1	2	3	備考
地下	全体	_	lacksquare												自記記
水位	各試験施工地	-	\											-	録計
生物	全体	植物相		•			•		•						
	上池 試験掘削地	植物相・群落組成 昆虫類相		•	•	•	•		•						
	湿地環境 創出試験地	植物相・群落組成 昆虫類相		•					•						
	ハンノキ 育成試験地	ハンノキ生育状況 植物相・群落組成 昆虫類相		•		•			•						

今後の協議会の進め方

●今後は計画の具体化に向けて以下の協議が必要と考えられ、WGを設置して具体的な方策について検 討を進める必要があると考えられる。

維持管理の仕組み・維持管理作業の方法について協議



維持管理WG

委員会からの公募メンバー(実際に維持管理作業等に関われる方)でWGとして検討を進める

- ・各エリア毎の目標にあわせた維持管理作業の 内容や維持管理作業の仕方の検討
- ・試験的な作業の実施 など



- ・WG検討結果を、荒川太郎右衛門地区自然再生協議会で協議して、維持管理の仕組 みや維持管理作業の方法について決定し、実行していく。
- ・維持管理状況を協議会に報告し、必要に応じて方向修正等を行い、実効性の高いもの とする。

情報の共有と発信(広報手法、環境教育)、エコットリズム等地域活性化(資源として活かす)について協議



講師等をよんで講演を行うなど、広報に関する知識を深め、協議会として展開を目指す。